

平成 28 年司法試験の結果について

九州大学法科大学院長

村上 裕章

平成 28 年 9 月 6 日、本年度の司法試験の結果が発表され、本学修了生 36 名が合格いたしました。

以下は、その成績結果の詳細であり、括弧の中の順位は全国 74 校中の順位です。

	全国	本学
出願者数(修了見込みを含む。)	7335 名	137.名 (19 位)
受験予定者数(修了者)	7249 名	134 名 (20 位)
受験者数	6517 名	125 名 (20 位)
受験者のうち既修者数	3099 名	64 名 (20 位)
受験者のうち未修者数	3418 名	61 名 (15 位)
未修者数／受験者数	52.45%	48.80% (52 位)
短答式試験合格者数	4245 名	89 名 (14 位)
短答合格率(短答式試験合格者数／受験者数)	65.14%	71.20% (16 位)
最終合格者数	1348 名	36 名 (9 位)
合格者のうち既修者数	951 名	24 名 (11 位)
合格者のうち未修者数	397 名	12 名 (9 位)
最終合格率(最終合格者数／受験者数)	20.68%	28.80% (8 位)
最終合格者数／短答合格者数	31.76%	40.45% (8 位)
既修者合格率	30.69%	37.50% (13 位)
未修者合格率	11.61%	19.67% (8 位)

平成 28 年度司法試験における本法科大学院の最終合格者数は 36 名(9 位)でした。最終合格率は 28.8%(8 位)で、全国平均 20.7%を大きく上回りました。

最終合格率の全国順位は、平成 18 年度 17 位、19 年度 21 位、20 年度 18 位、21 年度 18 位、22 年度 17 位、23 年度 23 位、24 年度 14 位、25 年度 18 位、26 年度 15 位、27 年度 11 位でしたので、ここ数年で着実に伸びております。総長裁量経費による支援を受けて、本法

科大学院を修了した若手弁護士に学修支援アドバイザーとなっていただき、丁寧な指導を行ったことなどが功を奏したのではないかと考えております。

最終合格者を修了年度別にみると、平成 27 年度修了者が 16 名、26 年度修了者が 8 名、25 年度修了者が 5 名、24 年度以前の修了者が 7 名でした。

未修・既修別でみた場合、未修者合格率は 19・7%(8 位)で、全国平均 11・6%を上回り、既修者合格率も 37・5%(13 位)と、全国平均 30・7%を上回りました。しかし、未修者合格率は既修者合格率の半分程度にとどまっており、未修者に対する学修支援は依然として大きな課題といえます。

修了年度別にみると、平成 27 年度修了者が 40 名中 16 名合格(40%)、26 年度修了者が 28 名中 8 名合格(28・6%)、25 年度修了者が 22 名中 5 名合格(22・7%)、24 年以前の修了者が 35 名中 7 名合格(20%)と、いずれも全国平均を上回っております。

短答合格率は、全国平均 65・1%に対して本法科大学院 71・2%、短答合格者に占める最終合格者数の割合は全国平均 31・8%に対して本法科大学院 40・5%であり、いずれも全国平均を上回っており、基本的知識と論述能力のいずれの点でも、一応の教育成果を上げていることを確認できます。

本法科大学院では、最終合格率のいっそうの向上をめざして、さらなる教育の改善に取り組んでいきたいと考えております。